



## ワクワク体験！夏休みこども講座

町教育委員会主催で町内の小学生を対象に夏休みこども講座を開催しました。工作教室や理科実験教室、運動教室、親子参加型の教室など全9講座に多くの小学生たちが参加し、楽しく学びました。親子工作教室では、ペットボトルのキャップを自転車で粉砕し、キーホルダーを作るリサイクルの仕組みを体験しました。工作教室では、カラーセロファンを使ってランタンを作ったり、運動教室では、体の使い方を学び、足が速くなる体験をしました。お菓子やパン教室では、親子で協力して調理したりと、学校や自宅ではなかなかできない体験をとおして、楽しく学ぶことができました。



▲ピカピカ光る  
ランタンをつくるよ



▲全身を使って  
動物あるき



▲ロールパン、美味しく焼けるかな？

## めざせ！未来のプロバスケットプレイヤー



▲選手たちとの記念撮影

8月21日、新宮北小学校でプロバスケットチームのライジングゼファーフクオカがバスケットボール教室を開催しました。寒竹隼人選手と谷口光貴選手が先生となり、バスケットボールの基本となる姿勢やドリブル、パス、シュートなどを町内のバスケットボールチームに所属する子どもたち約40人に指導を行いました。

間近で見るプロの選手の技に子どもたちも大興奮。フリースロー大会やじゃんけん大会も行われ、大いに盛り上がりました。

最後に2人から「まずはバスケットボールを楽しみ、今日行った基本をこれからも大切にしてほしい」と子どもたちにメッセージが送られました。子どもたちの今後の活動への良い刺激になった1日になりました。



新宮町はライジングゼファーフクオカとフレンドリータウン協定を結んでいます。

◀公式マスコットキャラクター 神くん

## 8人の子ども司書が誕生しました

夏休みに小学5・6年生を対象に「新宮子ども司書養成講座」(全4回)を実施し、8人が受講しました。

この講座では、図書館の本の分類法や絵本の読みきかせの方法を学び、特設コーナーづくりやおすすめの本を紹介する本の帯づくりを行いました。また、レファレンス(本を使った調べもののお手伝い)や、図書館カウンターでの本の貸出・返却にも挑戦しました。

受講生からは「図書館や本について学んだことを友達や家族に伝えたい」「受講して本のことをもっと好きになれた」という感想が寄せられました。

今後子ども司書たちは、町立図書館の幼児向けおはなし会や、図書館まつり「おすすめ本の福袋」の選書などで、読書の楽しさを広めていきます。



▲カウンターで貸出・返却の仕事を体験しました



▲絵本の読みきかせに挑戦しました

## 福岡県消防操法大会で第3分団優勝 全国大会出場へ！ 第4分団は第3位 入賞



▲県大会で優勝した第3分団のみなさん



▲糟屋地区大会で第2位の第4分団のみなさん

8月4日に中部消防署(粕屋町)で開催された第55回糟屋地区消防操法大会に、新宮町消防団第3分団と第4分団が町代表として出場しました。第3分団は自動車ポンプの部で見事優勝を勝ち取り、第4分団も小型ポンプの部で僅差で優勝こそ逃したものの第2位入賞を果たし、それぞれ県大会への出場権を獲得しました。

9月1日に福岡県消防学校(嘉麻市)で開催された第27回福岡県消防操法大会に糟屋地区代表として出場した第3分団が見事優勝し、第4分団は第3位入賞となりました。連日の猛暑の中、夜間や休日に他の分団の協力を得ながら、町消防団が一致団結し大会に臨んだ結果です。

この優勝により、第3分団は10月に宮城県で開催される「第30回全国消防操法大会」に福岡県代表として出場します。新宮町消防団としては、全国優勝を果たした前回大会に引き続きの快挙となります。

全国大会での優勝を目標に消防団一丸となって訓練に励んでいます。





## 朝鮮通信使の復元船が260年ぶりに相島へ

江戸時代に朝鮮王朝から派遣された外交使節団「朝鮮通信使」の復元船が、8月16日から21日まで相島に寄港しました。

復元船は、韓国の国立海洋文化財研究所が6年前に関連史料に基づいて造った全長35メートル、重さ約149トンの木造船で、船体に色鮮やかな龍や花などが描かれています。

今回、山口県下関市で開催される「馬関まつり」に参加するため、韓国釜山を出港した船が、当時と同じ航路である対馬、壱岐を經由し、260年ぶりに相島に到着しました。町内の歴史関連のまちづくり活動団体で構成する実行委員会が、乗員との懇談会や島内の史跡案内を行い、19日には、実行委員会と希望する相島住民が船内を見学しました。

参加者からは「想像していたよりも大きな船で驚いた」「松を使った帆柱や、木製のイカリが興味深い」などの感想がきかれました。



▲木製のイカリ



▲相島漁港に接岸した復元船

## 町内の先生が表彰されました

8月1日に長野市のホクト文化ホールにおいて「令和6年度文部科学大臣表彰(学校給食表彰)」が行われ、新宮北小学校の永尾美佐先生が表彰されました。

### 【学校給食功労者表彰】

学校給食の運営などに10年以上携わり、学校給食の教育目標の達成のため、給食指導の充実に関し、特に功績のあった者を表彰するものです。



▲新宮北小学校 舩元校長先生(左)と永尾先生(右)

## 長年の貢献に感謝状

6月30日付で町の人権擁護委員を退任された早田茂美さんに、町長から感謝状が贈呈されました。早田さんは、平成24年4月から12年という長い間、町民の人権意識の高揚と人権問題解決に尽力され、町の人権啓発に多大な貢献をされました。



▲長年のご尽力ありがとうございました

## 中学生ドッジ！頑張っています

7月14日に鹿児島県で開催された「一心カップ (U15 カテゴリー)」に、町内を拠点に活動する中学生ドッジボールチームのBarcaが出場しました。九州内全34チームが参加し、Barcaは熱戦を制し優勝しました。また、8月4日に県内で開催されたシニアチャンピオンシップにも出場しました。九州各県から29チームが参加し、全国大会出場をかけ、熱戦が繰り広げられました。結果はベスト8で、全国大会出場へは届きませんでしたが、次の大会に向け楽しく練習に取り組んでいます。



▲チーム一丸となってプレーしました

## 攻めの一手で優勝！

7月27日に「第24回福岡県青少年囲碁大会県知事杯争奪戦」が日本棋院九州総本部（福岡市）で開催され、新宮中2年生の樋口舜蓮さんが中学生の部で全勝優勝しました。

この大会の上位入賞者は、8月19日、20日に開催された「第20回福岡県江蘇省青少年囲碁交流大会」で、中国人選手と親善囲碁をうちました。樋口さんは「中国人選手と交流し、心が通いあってうれしかった」と笑顔を見せていました。



▲満足のいく結果に  
笑顔の樋口さん

## 異国の地で 新たな文化に触れました

8月1日～8月5日の5日間、小中学生海外派遣事業として、新宮中学校と新宮東中学校の1年生15人をシンガポールとマレーシアへ派遣しました。

この事業は、異国の言語、歴史、文化などを広く見聞し、同世代の子どもたちとの交流を通じて国際的視野を広め、社会に貢献できる人材を育てることを目的としています。

派遣先ではカレッジ ヴォケーショナル イーアルティ アジザ ジョホール  
Bahru (国立全寮制学校) の学生と交流をし、代表スピーチや出し物を行いました。また、現地学生が作った軽食を食べたり、現地のゲームを教わったりなどの交流を通して、さまざまな異文化体験ができました。



▲現地の人と新宮音頭を踊りました



▲お揃いの法被で「はい、チーズ！」





## 夏の冒険がたくさん詰まったサマーキャンプ！



▲仲間と一緒に過ごした忘れられない夏になりました

町教育委員会主催事業サマーキャンプが8月20日～22日に福岡県立少年自然の家「玄海の家」(宗像市)で開催されました。町内で公募した小学4年生～6年生の22人が参加し、海水浴やサイクリング、シーカヤック、防波堤での釣りなど盛りだくさんな2泊3日のキャンプを楽しみました。



大島での釣り体験では、釣り糸を垂らして早々に獲物を釣り上げる強者もいて大盛り上がりでした。参加した子どもたちからは「いろいろな体感ができ、新しい友だちもできて楽しかった」との感想があり、よい学びの場や夏休みの思い出になりました。

## 地域で子どもの居場所づくり

夏休み期間中、地域が主体となって子どもたちの居場所づくりをしようと集会所や公民館などを利用して、夏休み地域寺子屋事業が開催されました。子どもたちは、地域のボランティアや学生ボランティアの見守りのもと、宿題をしたり工作をしたりして過ごしました。

地域の団体とコラボして一緒にお昼ご飯を食べたり、出前講座を活用し勾玉づくり教室や実験教室が開かれたり、内容は地域によってさまざまです。子どもを中心として地域同士のつながりが生まれ、温かい場所となりました。



▲水の色、上手く変わるかな？  
(桜山手区)



▲愛情たっぷりの温かいご飯をいただきます(夜臼1区)



▲古代のアクセサリ「勾玉」づくり(上府区)